

本当の安心を実現するために

～第5回くまもと未来会議リレー会議資料～

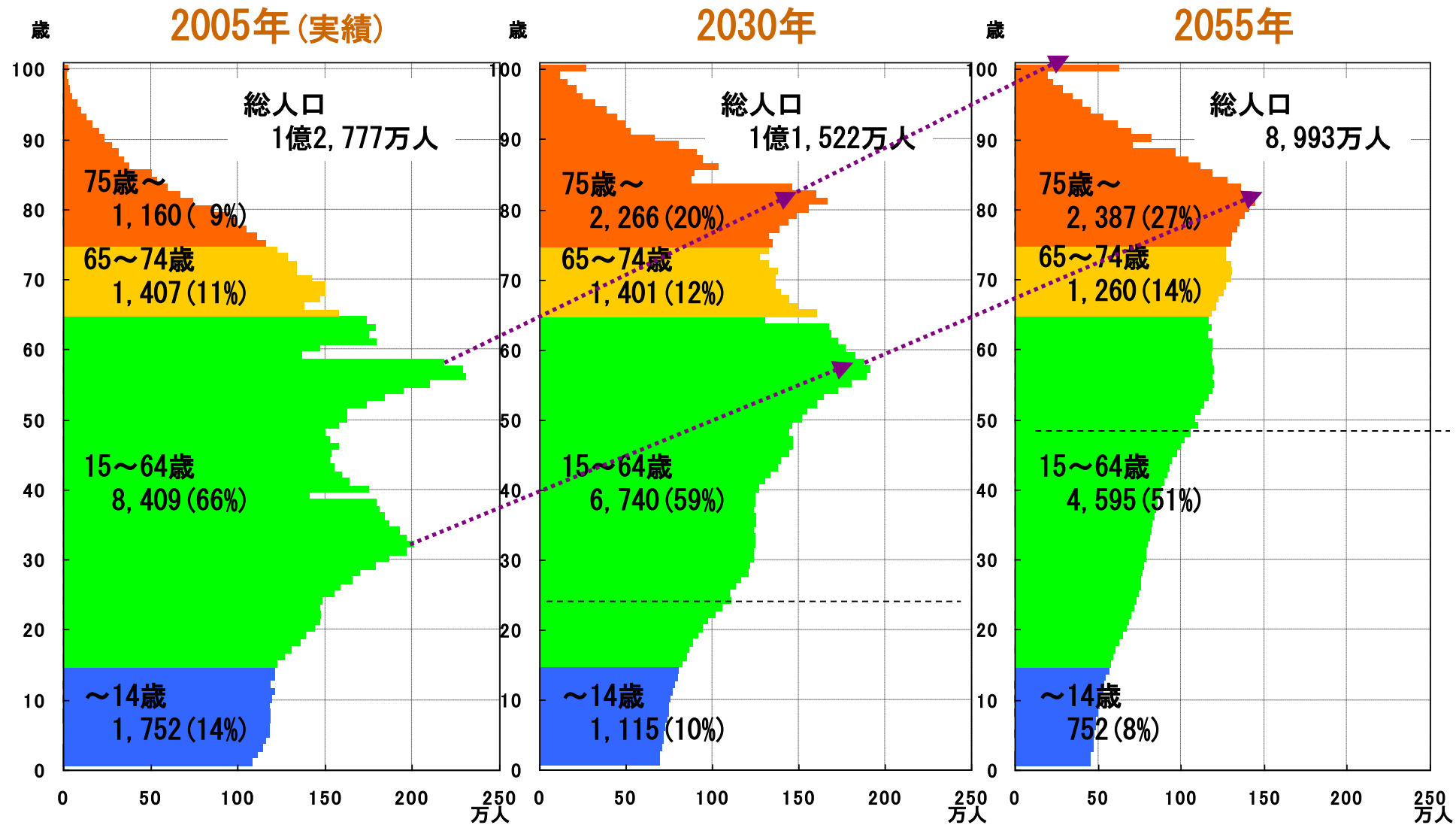
秋山 弘子

東京大学高齢社会総合研究機構

2015年5月28日

高齢者人口の高齢化

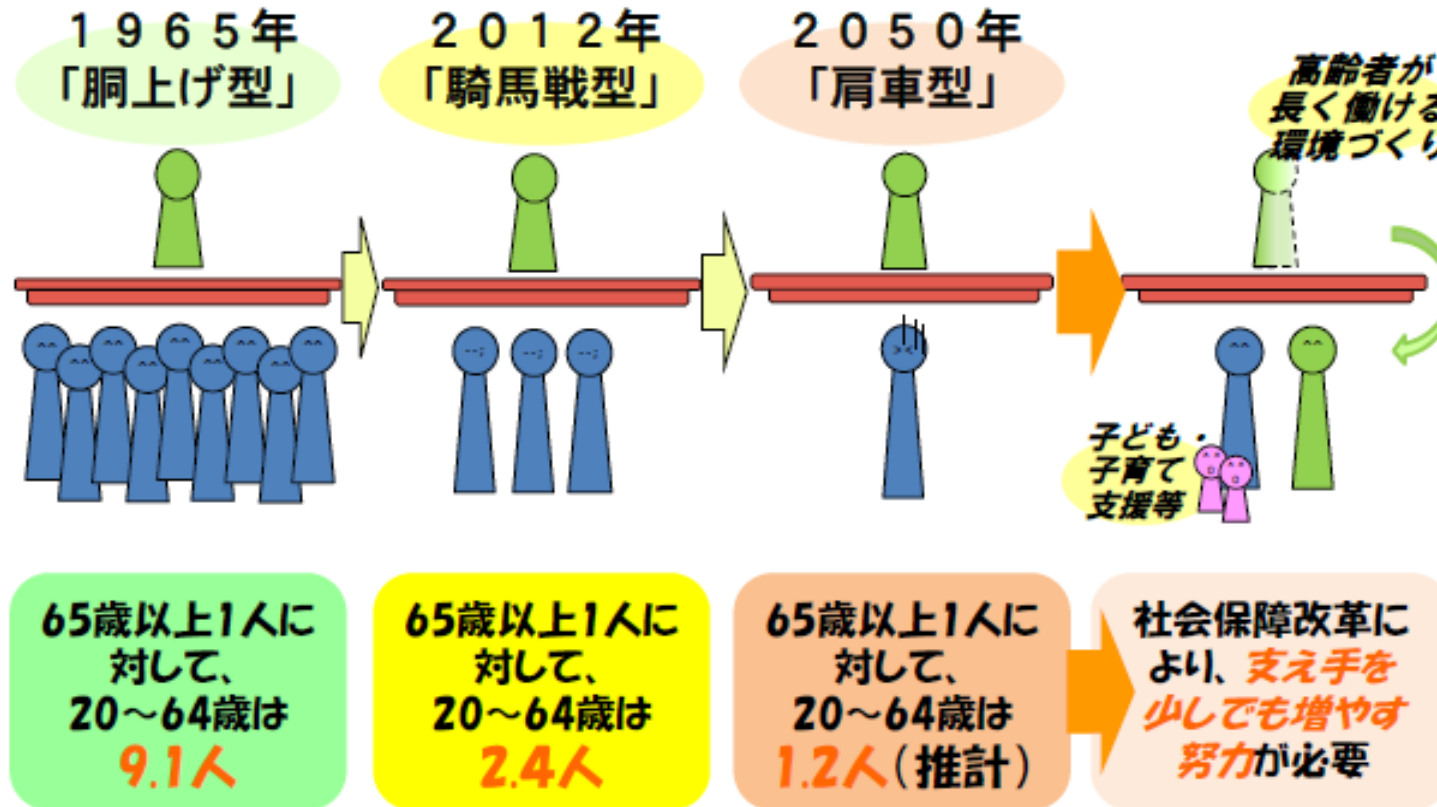
—平成18年中位推計—



注: 2005年は国勢調査結果。総人口には年齢不詳人口を含むため、年齢階級別人口の合計と一致しない。

社会全体の支え合い構造の見直しが必要

やがて「肩車型」へ～高齢者が社会の支え手になっていく必要がある

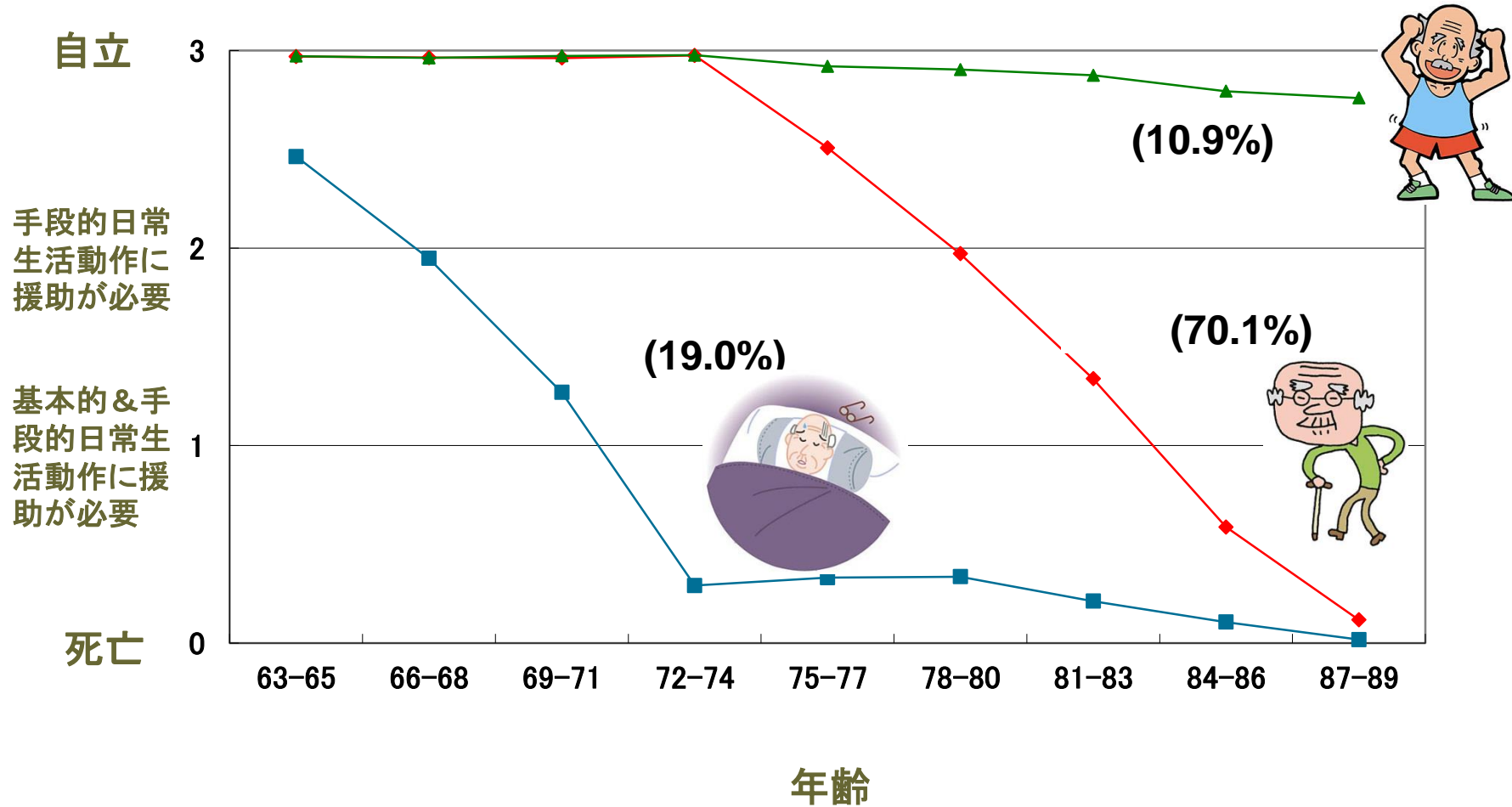


出典:財務省HP

自立度の変化パターン

—全国高齢者20年の追跡調査—

男性

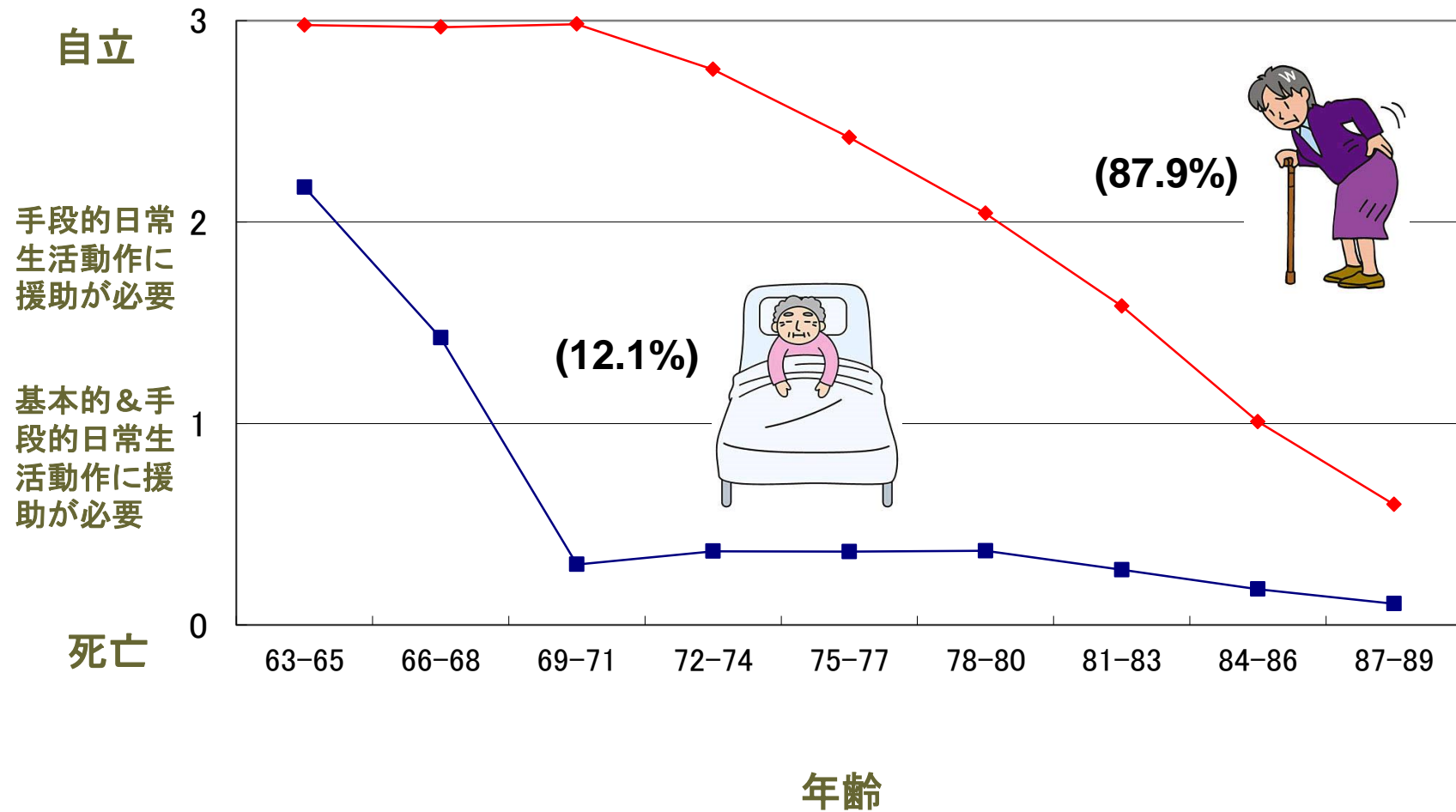


出典) 秋山弘子 長寿時代の科学と社会の構想 『科学』 岩波書店, 2010

自立度の変化パターン

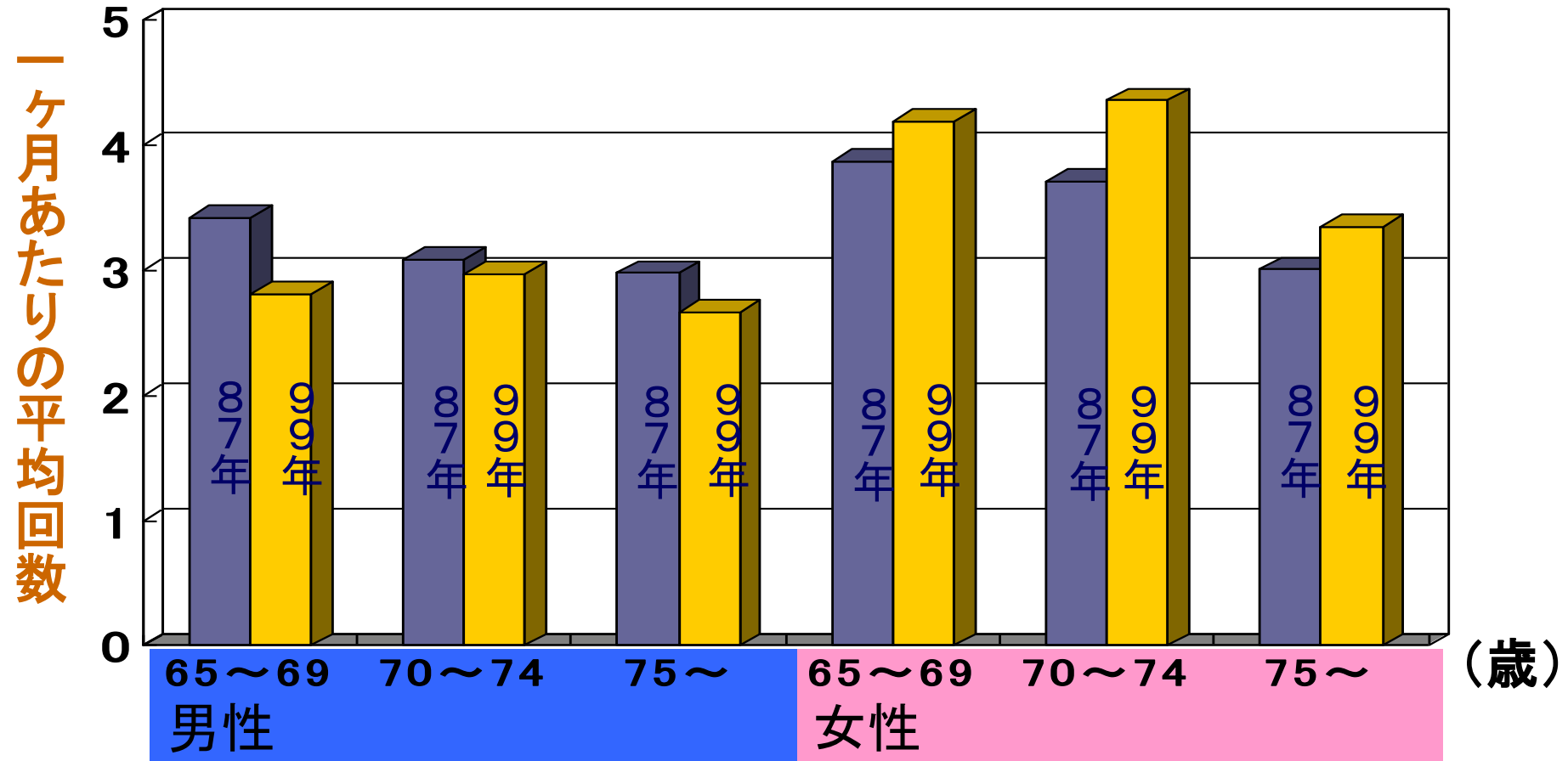
—全国高齢者20年の追跡調査—

女性



出典) 秋山弘子 長寿時代の科学と社会の構想 『科学』 岩波書店, 2010

友人・近所の人・親戚との対面接触

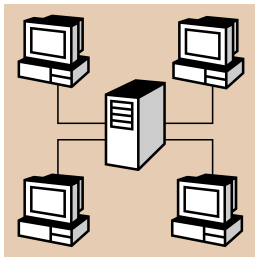


長寿社会に必要な要件

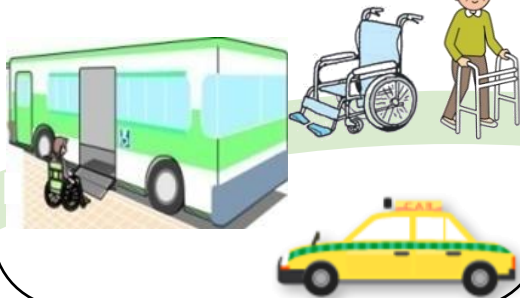
- 自立期間(健康寿命)の延長
- 弱っても安心して快適な生活環境の整備
- 人の繋がりづくり

長寿社会のまちづくり : コミュニティで社会実験

情報ネットワーク



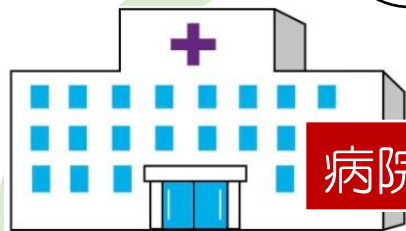
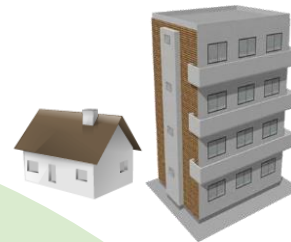
個々の状況に応じた
移動手段



高齢者を
地域の支え手に



ニーズに即した
多様な住居



病院

病院から在宅へ



地域

健康情報



遠隔医療



患者学

プライマリケア体制



かかりつけ医

薬局



24時間対応の訪問看護・介護



評価

Quality of
Life
(QOL)



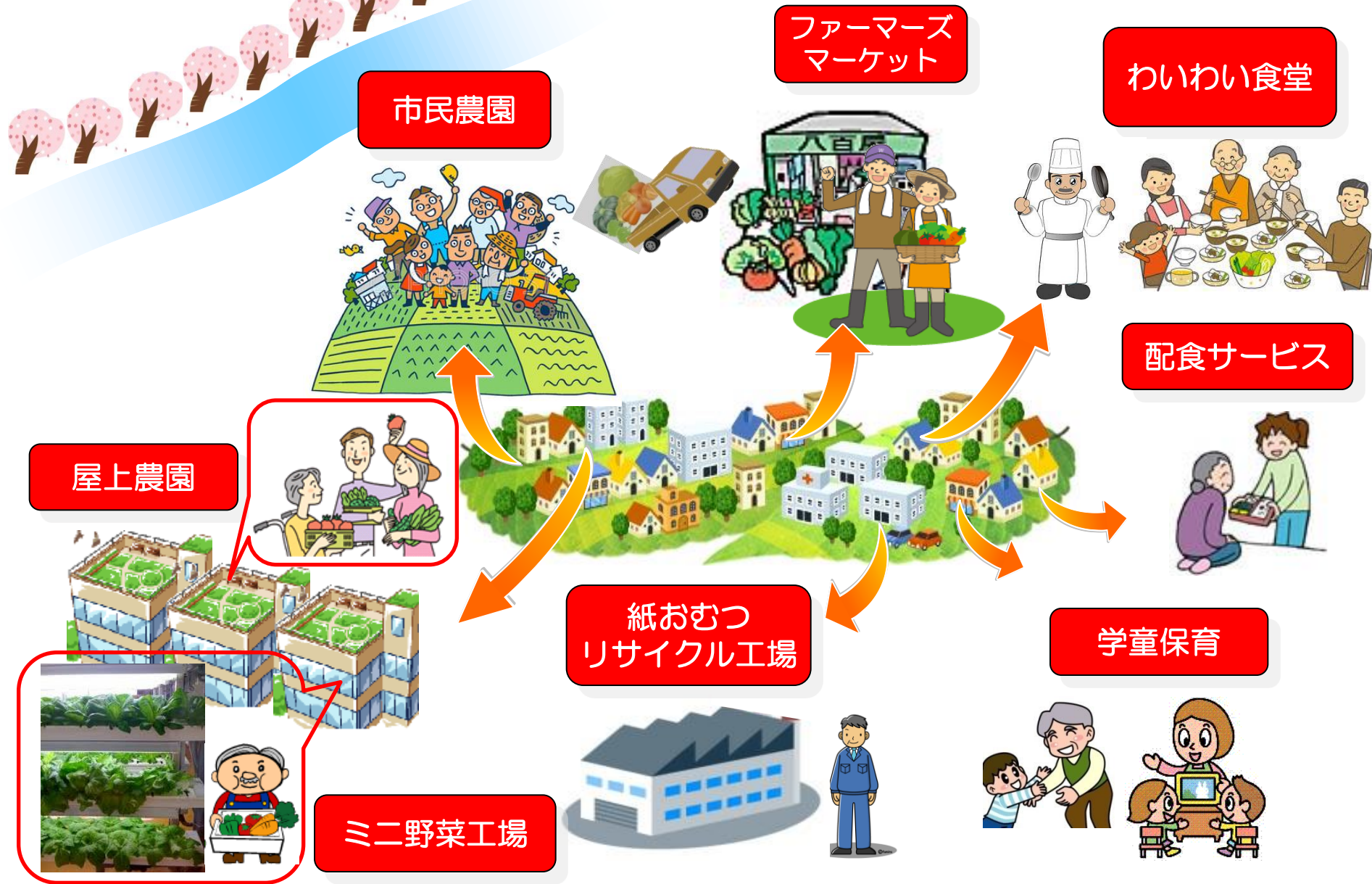
Quality of
Community
(QOC)



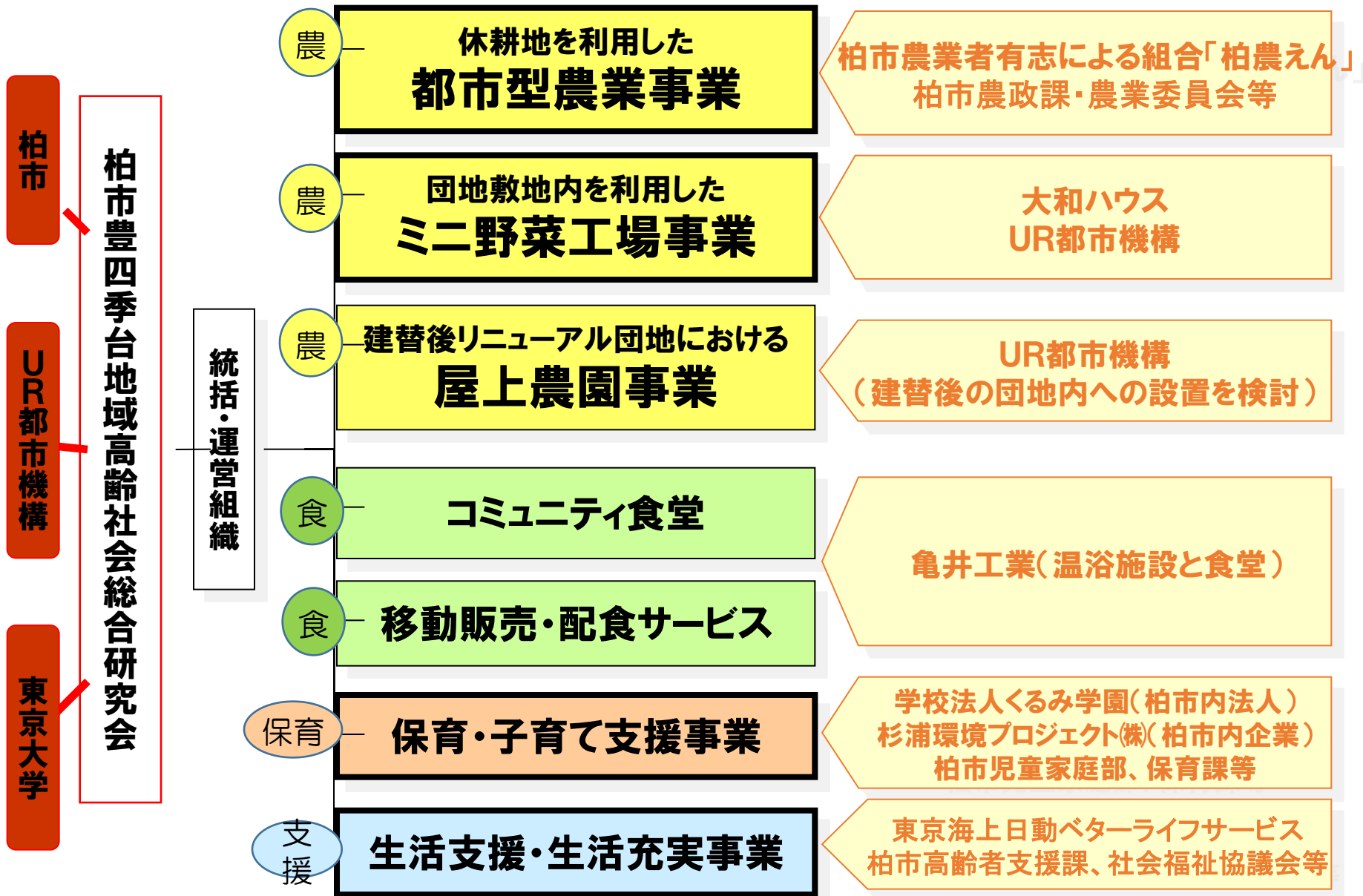
コスト



セカンドライフの就労



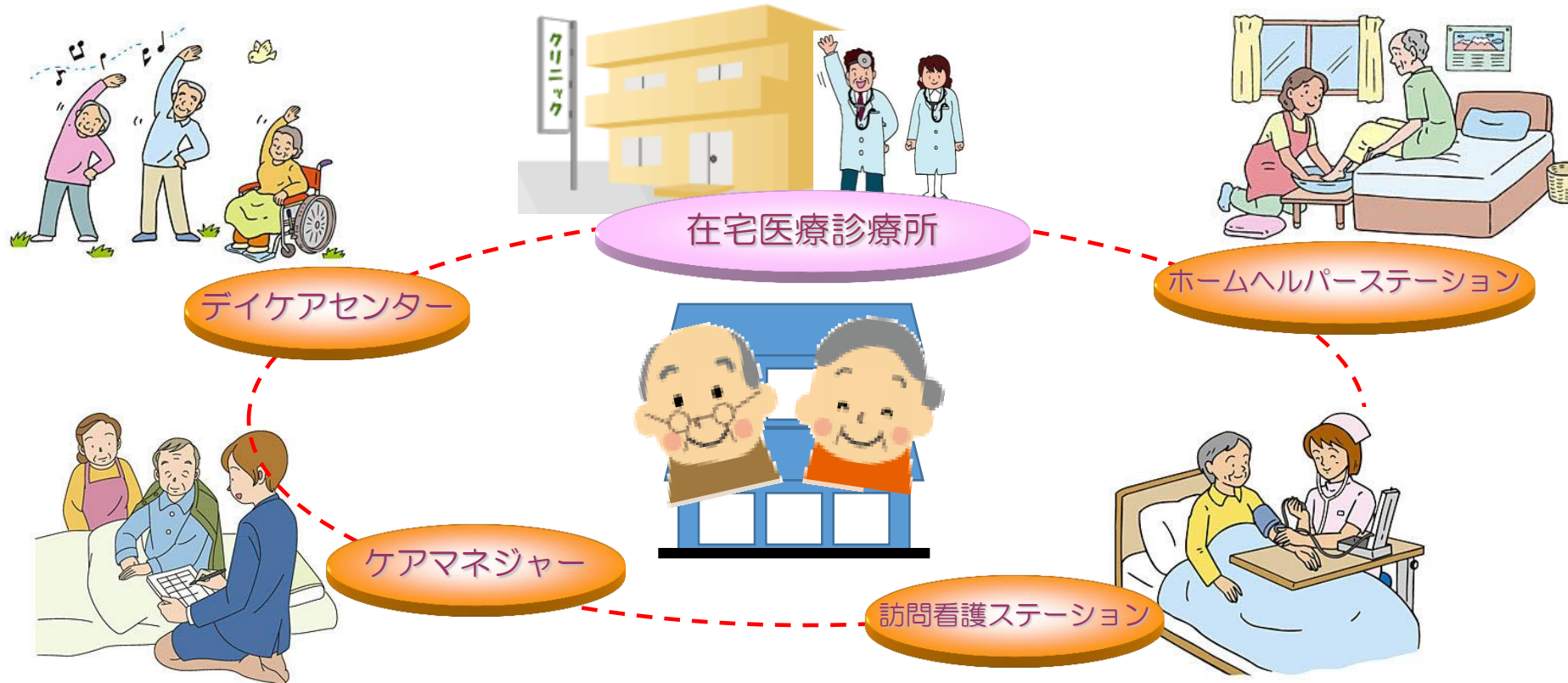
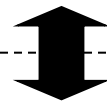
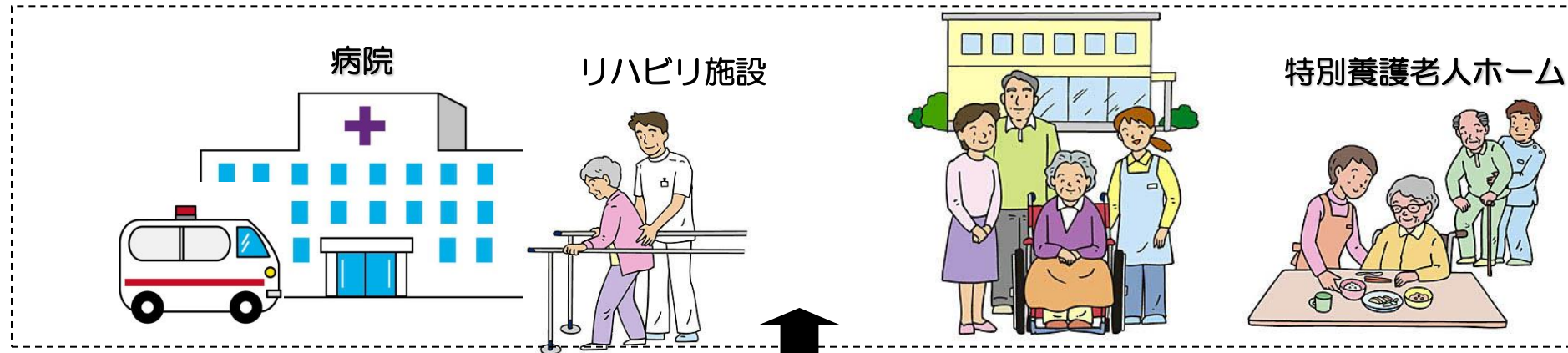
就労の場を創る



活躍するシニア

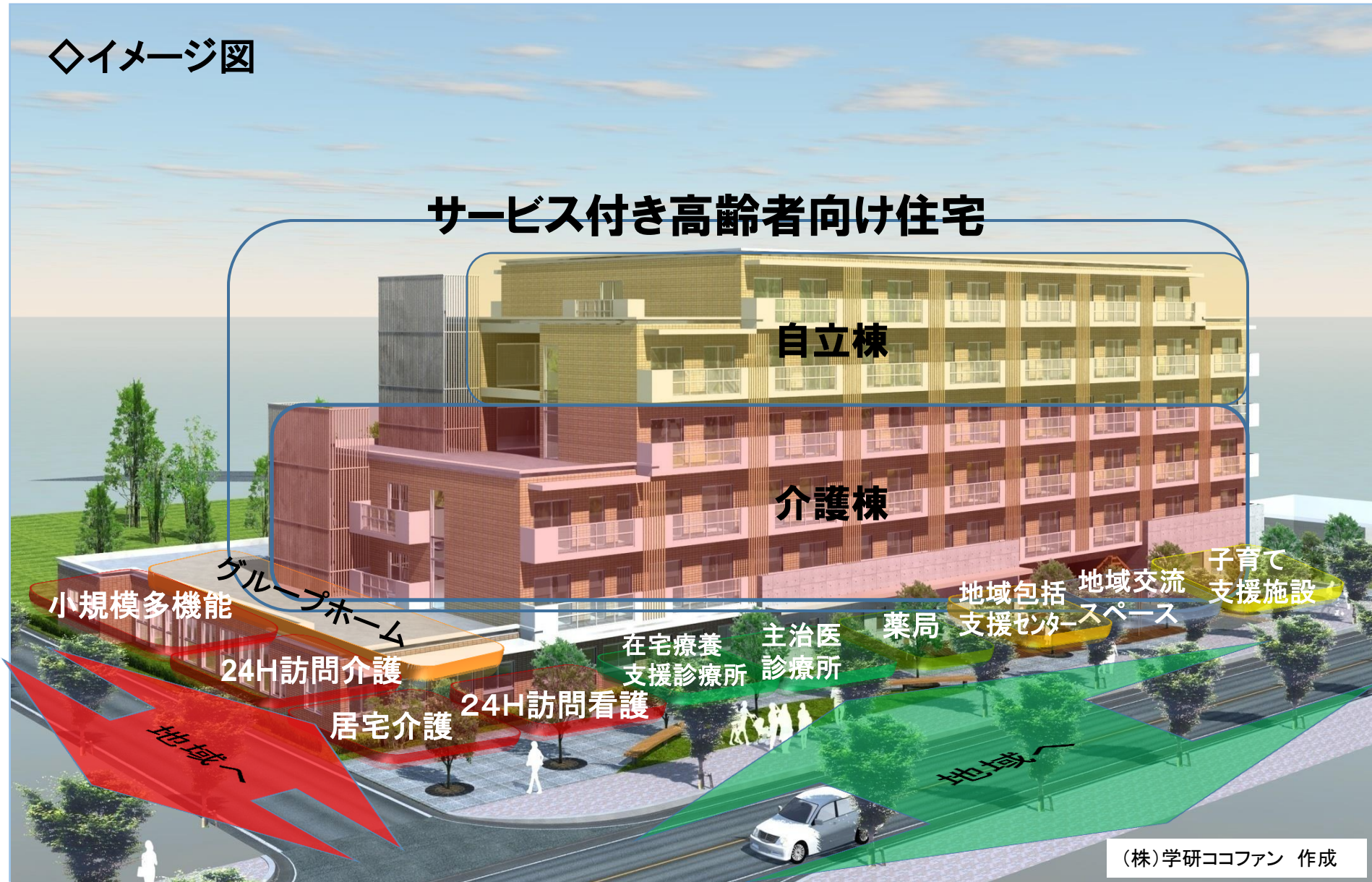


在宅ケアシステム: Cure → Care



サービス付きコミュニティ

◇イメージ図



倍になった人生

人生50年 → 人生90年

定年後は余生 → セカンドライフ

長寿社会の課題と可能性

